

平成 27 年 1 月 10 日

## 医用画像管理セミナー in 名古屋の開催について

DICOM による画像管理が一般的になってきました。そして、DICOM には今後の活用が期待される分野もあります。今回は、その中のひとつ、「線量管理」に絞ったセミナーを開催いたします。セミナーでは、これから DICOM による線量管理を行う上での基礎知識として、以下を取り上げました。

1. 今なぜ線量管理が必要なのか
2. 線量管理に必要なデータ収集の現状
3. 線量管理は「正当化や最適化」であり、その利用方法について
4. 将来的な動向や標準化はどう進むのか
5. 現状の課題は何か
6. 今できるソリューションの紹介とハンズオン

医療現場で放射線を取り扱う診療放射線技師は「線量管理」を実践する唯一の職種であり重要なテーマになりますので、積極的な参加をお願いいたします。

日 時：2015年2月14日13:00～17:00、15日10:00～12:00

場 所：名古屋大学医学部保健学科 大幸キャンパス

参加費：会 員 3,000円（日本医用画像理学会・日本診療放射線技師会・日本放射線技術学会）

その他 5,000円

申込み：ホームページ <http://www.jsmim.jp/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=2015-nagoya> より

（定員：50名 2/10締切）

### プログラム：

2月14日 12:30 受付開始 13:00 開会

13:10～13:40 「いま、なぜ線量管理」 名古屋第二赤十字病院 有賀 英司先生

13:40～14:40 「実践 線量管理の意義と実情」 大阪大学大学院 山本 勇一郎先生

14:55～15:25 「線量管理 血管造影部門におけるDICOM RDSRの利用」  
福岡大学病院放射線部 上野 登喜生先生

15:25～15:55 「放射線医学総合研究所が取り組む医療被ばくプロジェクトについて」  
放射線医学総合研究所 医療被ばく研究プロジェクト 仲田 佳広先生

15:55～17:00 「システムソリューション 線量管理システム Radimetrics™ での線量管理の実践」  
日本メドラッド株式会社 上村 しづ香先生

2月15日 受付開始9:30 12:00 閉会

10:00～12:00 「線量管理システム Radimetrics™ を用いたハンズオンセミナー」

進行：名古屋大学医学部保健学科 津坂 昌利先生、日本メドラッド 上村 しづ香先生

\*本セミナーは日本医用画像管理学会との共催となっています。